

## 第2回 INS岩手県リン資源地産地消研究会

地域のより良いリン資源の地域内循環に向けて、岩手ネットワークシステム（INS）内に「INS岩手県リン資源地産地消研究会」を発足し、早や2年目を迎えました。第2回目の研究会では、下水処理施設におけるリンリサイクルへの取組み、土壌におけるリン酸質肥料の有用性、および下水汚泥焼却灰を原料としたリン酸質化学肥料の安全性など、様々な最新情報を提供いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**日時** 平成30年2月2日（金）13:30～17:00（参加費無料、定員60名）  
**会場** 岩手大学理工学部内 復興祈念銀河ホール 2階 ものづくり協創工房  
〒020-8551 岩手県盛岡市上田4-3-5  
**対象** リン資源リサイクルに興味のある方、廃棄物処理事業所、リサイクル関連事業所、肥料関連事業所、下水・し尿処理場、企業関係者、試験研究機関、プラント設備関連の方、行政関係の方、教育関係の方、環境関連団体の方、農業関係者、学生ほか  
**主催** INS岩手県リン資源地産地消研究会、岩手ネットワークシステム（INS）  
**共催** 岩手大学、（地独）岩手県工業技術センター  
**後援** （公社）日本化学会 東北支部、（一社）廃棄物資源循環学会 東北支部、早稲田大学リンアトラス研究所、INS土づくり研究会、INS環境リサイクル研究会

### 次 第

- 1 開 会 (13:30)
- 2 事務局挨拶 INS岩手県リン資源地産地消研究会 会長 八代 仁
- 3 講 演 (13:35～ ※各講演5分程度の質疑応答を含む)
  - (1) 下水消化汚泥からのリン回収と肥料流通 (13:35～14:35)  
～リン資源地域循環の構築～  
水i n g株式会社 情報ソリューション統括  
情報価値創造部 部長 古賀 大輔 氏
  - (2) 土づくりとリン (14:45～16:15)  
～循環資源リンのストックとフロー～  
岩手県立農業大学校 小野 剛志 氏
  - (3) アルカリ抽出法（灰アルカリ法）による下水汚泥焼却灰を (16:25～17:00)  
活用したリン酸化学肥料資材製造の安全性について  
～福島第一原子力発電所事故由来の放射性セシウムの低減効果について～  
（地独）岩手県工業技術センター 主任専門研究員 佐々木昭仁 氏
- 4 閉 会 (17:00)
  - 情報交換会（懇親会）  
（講演発表終了後、交流会を開催いたします。参加される方のみ：会費3,000円）
  - 場所：岩手大学理工学部学食 時間：17:15～19:00（中締）  
※講演会場と隣接しています。飲む方、飲まない方区別なくお気軽にご参加ください。
  - 研究会・懇親会のお申込先 メールまたはFAX（様式裏面）にてお申し込みください。  
INS岩手県リン資源地産地消研究会事務局 担当 佐々木昭仁  
【メール】E-mail:teruhito-s@pref.iwate.jp  
【郵送先】（地独）岩手県工業技術センター 企画支援部 佐々木昭仁 宛  
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡2-4-25

【電話・FAX】 TEL:019-635-1115 FAX019-635-0311

## 参加申込書

(平成30年2月2日 I N S 岩手県リン資源地産地消研究会)

送信先

岩手県工業技術センター 企画支援部 佐々木昭仁 宛

【メール】 E-mail:teruhito-s@pref.iwate.jp

【郵送先】 (地独) 岩手県工業技術センター 企画支援部 佐々木昭仁 宛  
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡 2-4-25

【電話・FAX】 TEL:019-635-1115 FAX019-635-0311

貴社名 \_\_\_\_\_

ご連絡先 〒 \_\_\_\_\_

担当者氏名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

参加者

氏名	所属	e-mail	懇親会 どちらかに○を付けてください
			参加 / 不参加
			参加 / 不参加
			参加 / 不参加

※会費 3,000 円は当日ご持参ください。

※懇親会参加申込された方は1月30日以降キャンセルが出来ませんのでご了承ください。

ご連絡事項

--